

日本地域学会ニューズレター

平成 28 年 no.2

平成 28 年 9 月 12 日

目 次

I. 副会長挨拶	...2
II. 日本地域学会 第 53 回年次大会 (平成 28 年 10 月 8～10 日) 参加登録について	...2
III. 平成 28 年度日本地域学会総会(平成 28 年 10 月 9 日) 出席のお願い	...3
IV. 理事会報告 平成 28 年度第 2 回—第 10 回理事会	...4
V. 委員会報告	...7
1. 学会賞選考委員会	
2. 機関誌編集委員会 第 52-54 回機関誌編集委員会	
第 53 回年次大会準備委員会からのお知らせ	
第 53 回年次大会の会場(新潟大学)案内、交通手段	...9
新潟大学五十嵐キャンパス内マップ	
セッション・総会・シンポジウム会場配置図	...10
懇親会・昼食案内	...11
正会員入会申込書	...12

I. 副会長挨拶

日本地域学会

副会長 萩原 清子

2015・2016年度の副会長を務めさせていただいております。学会員としての年数の長さには自信がありますが、学会運営の面での貢献がほとんどないにもかかわらず副会長に推薦していただいて誠に恐縮しております。

日本地域学会は1962年に設立し、2012年に『地域科学50周年の歩みと展望』が日本地域学会編としてまとめられました。第1部 創設から50年の歩み、に続く第2部 回顧と展望、では設立以来学会発表や地域学研究などに掲載された論文を基に地域学会における多様な研究が14の章に分けて紹介されています。研究対象はもちろん、研究手法の違いも詳細に記されており今後の研究に向けて非常に有益な情報が得られるものと考えています。

設立24年を迎えた日本地域学会は新たな歴史を刻もうとしています。近年の研究業績評価に対応し、かつ、日本地域学会メンバーの研究を広く紹介するための試みとして、一つは、昨年度からNew Frontiers in Regional Science: Asian Perspectivesシリーズの本がSpringer社から出版されています。昨今の出版情勢により日本語による本の出版も非常に厳しくなっています。まして英文書の出版に関しては非常に難しかったと思われますが、日本地域学会がSpringer社と契約したことにより非常に容易に英文書を出版することが可能となっています。現在、本シリーズの編集委員会に報告されている企画は60近くになっています。どうぞ積極的に企画書を本シリーズのEditor in Chiefの氷鮑先生に提出してください。

もう一つは、これも学術雑誌への要請に対応するものとして、地域学研究の英文化が検討されています。地域学研究の対象や手法によっては英文での表現が容易ではないこともあろうかと思いますが、これも時代の要請ということになるのでしょう。ただ、従来のような日本語での論文投稿も可能にするということですので論文投稿を躊躇

されることのないようにお願いしたいと思っています。

英語による学会発表や論文投稿はとてもハードルが高いと思われる会員もいらっしゃると思います。英語での論文執筆は非常に気の重いものです。しかし、日本地域学会会員として出席できる国際会議はPRSCO(The Pacific Regional Science Conference Organization)が主催するPRSC(The Pacific Regional Science Conference)やThe Summer Institute of the PRSCOをはじめとして数多くあります。国際会議に出席し、世界の研究者との交流が契機となって英文論文の執筆も進み、英文Journalへの投稿のハードルも低くなるものと思われます。宮田副会長も指摘されているように日本地域学会は国際地域学会に大きな財政的貢献を果たしているにもかかわらず国際地域学会の機関誌Papers in Regional ScienceやRegional Science Policy and Practiceへの投稿数が少ないようです。どうぞ特にこれからの日本地域学会を支える若い研究者の皆様には積極的に海外への研究発信をしていただきたいと思います。と思っています。

II. 日本地域学会第53回年次大会

(平成28年10月8日・10日)

第53回年次大会が新潟大学において下記の通り開催されます。

記

開催日: 2016年10月8日(土)~10日(月)

開催校: 新潟大学

会場: 新潟大学五十嵐キャンパス・総合教育研究棟(会場案内は別掲)

住所: 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050

<http://www.niigata-u.ac.jp/university/access/ikarashi/>

大会実行委員会

委員長 木南莉莉(新潟大学自然科学系教授・農学部副学部長)

委員 中村俊彦(環日本海経済研究所企画・

広報部長)

委員 清野誠喜(新潟大学自然科学系教授)

委員 小浦方格(新潟大学地域創生推進機構
准教授)

委員 古澤慎一(新潟大学自然科学系助教)

オブザーバー 太田一夫(新潟県農地部農村環
境課 中山間地域対策推進係長)

連絡先: 大会実行委員会メール:

jsrsai2016@gmail.com

大会情報:

<http://jsrsai2016.wixsite.com/jsrsai2016>

公開シンポジウム

日時: 2016年10月8日(土) 14:30~17:30

場所: 新潟大学附属中央図書館ライブラリーホール

テーマ: 『グローバル社会における新潟の食
料産業戦略』

参加費等

参加費: 一般会員	5,000円
学生会員	3,000円
非会員	10,000円
(公開シンポジウムのみの参加は無料)	
懇親会費(参加者のみ):	
一般会員・非会員	5,000円
学生会員	2,000円

申込み方法: 日本地域学会ホームページに掲載
されております「年次大会申込フォーム」よりお
申し込みください。受付締切は8月31日(水)と
なっておりますが、まだご登録がお済みでない方
は早急にお申込み下さい。座長,発表者,討論者
を含め全ての参加者に申込みが必要です。なお総
会(9日13時を予定)を欠席される場合は,委任状フ
ォームの記入もお願いいたします。

注意事項:

- 1) 今回の年次大会では、アブストラクト、レ
ジューメなどが掲載されたCDやUSBの配布はし
ません。
- 2) 発表者は必ずレジューメを20部持参し、会
場で配布して下さい。
- 3) アブストラクト、レジューメなどは、学会
のHPで公開する予定です。

URL: <http://jsrsai.jp/ja/>

4) 年次大会会場においてHPを閲覧できるネッ
トワーク環境が整備されております(受付で要
申込み)。

5) 大会期間中の昼食は、お弁当をご注文下さい
(事前予約制)。

以上

III. 平成28年度日本地域学会総会

(平成28年10月9日)

日本地域学会会員各位

日本地域学会

会長 氷鮑 揚四郎

本年度総会を下記要領で開催致しますのでご出
席ください。なお、欠席される場合には日本地域
学会ホームページに掲載されております「年次大
会申込フォーム」より,委任状をご提出下さい。

記

日 時: 平成28年10月9日(日)13:00-14:45

場 所: 新潟大学附属中央図書館ライブラリー
ホール

総会次第:

- 1) 開会の辞
- 2) 会長挨拶
- 3) 来賓挨拶
- 4) 議題

(1) 新入会員・退会希望者の承認

(2) 平成27年度の事業報告の承認

(3) 平成27年度の収支決算の承認

(4) 平成29年度の事業計画の承認

(5) 平成29年度の収支予算の承認

(6) 平成28年度の収支予算(修正案)の承認

(7) 名誉会員の承認

(8) 第54回(2017年)年次大会の開催地, 開
催校等の承認

(9) 第55回(2018年)年次大会の開催地, 開
催校等の取扱いの承認

(10) その他

5) 報告

(1) 新入会員キャンペーンの継続

(2) 『地域学研究(46巻)』の編集

(3) RSAI の動向

(4) PRSCO の動向

(5) その他

6) 学会賞授与式

(1) 選考経過報告

(2) 学会賞授与(受賞者はV. 委員会報告に別掲)

(3) 受賞者挨拶

7) その他

8) 閉会の辞

以上

IV. 理事会報告

平成 28 年次 日本地域学会第 2 回理事会 (持回り)

日 時: 平成 28 年 3 月 10 日(木)17:00

議題

日本地域学会『地域学研究』学術論文等審査規程に関する細則

制定の件

上記細則を制定する件につき審議に付し、承認が得られた。

平成 28 年次 日本地域学会第 3 回理事会 (持回り)

日 時: 平成 28 年 3 月 10 日(木)17:00

議題

日本不動産学会主催 2016年度春季全国大会
シンポジウム「グローバル都市と不動産・住宅の短中期利用」後援名義使用の件

上記後援名義使用を許可する件につき審議に付し、承認が得られた。

平成 28 年次 日本地域学会第 4 回理事会 (持回り)

日 時: 平成 28 年 3 月 14 日(月)17:00

議題

国際影響評価学会 (IAIA) 世界大会 IAIA16

「Resilience and Sustainability、レジリエンスと持続可能性」後援名義使用の件

上記後援名義使用を許可する件につき審議に付し、承認が得られた。

平成 28 年度 日本地域学会 第 5 回 理事会

日 時: 平成 28 年 4 月 24 日 (日) 13:00-15:00

場 所: 学術総合センター 2 階 会議室 201-202

出席者: 石橋,木南(莉),國光,櫻井,洪澤,鈴木,高橋,多和田,徳永,氷鮑,藤岡,水野谷,三橋,柳原の各理事(ただし浅見,阿部,鐘ヶ江,佐々木,戸田,萩原,三友,宮田,吉田の各理事より委任状付託; 以上理事 23 名出席); オブザーバとして臼井,河野,酒井の各顧問,木南(章)機関誌編集委員会副委員長; 内田,古澤の各幹事; 秋山事務局秘書

議題

1. 新入会員・退会希望者の承認

水野谷総務担当常任理事より, 前回理事会以降申し込みのあった 8 名の正会員 (個人会員) の入会と 26 名の個人会員の退会の希望があった旨報告があり,これを審議した結果,総会に諮る事が諒承された。

2. 第 52 回年次大会会計報告の修正について

氷鮑会長より第 52 回年次大会会計報告の修正について説明があり,これを諒承。

3. 平成 27 年度決算 (案) の審議と承認

水野谷総務担当常任理事より平成 27 年度決算(案)について説明があり,これを総会に諮ることを諒承。

4. 平成 28 年度予算 (修正案) の審議と承認

水野谷総務担当常任理事より平成 28 年度予算(修正案)について説明があり,これを総会に諮ることを諒承。

5. 平成 29 年度予算 (案) の審議と承認

水野谷総務担当常任理事より平成 29 年度予算(案)について説明があり,これを総会に諮ることを諒承。

6. 50 周年記念事業 平成 27 年度決算 (案) の審議と承認

氷鮑会長より 50 周年記念事業 平成 27 年度決算(案)について説明があり,これを総会に諮ることを諒承。

7. 平成 27 年度事業報告 (案)

水野谷総務担当常任理事より平成 27 年度事業報告(案)について説明があり,これを総会に諮ることを諒承。

8. 平成 29 年度事業計画 (案)

水野谷総務担当常任理事より平成 29 年度事業計画(案)について説明があり,これを総会に諮ることを諒承。

9. 第 53 回 (2016 年) 年次大会の並行セッション及びシンポジウムの編成

木南(莉)大会実行委員長より年次大会の並行セッション及びシンポジウムの編成状況について説明があり,これを諒承。また,日本旅行の担当者より,エクスカーションおよび宿泊について説明があった。

10. 名誉会員への盾贈呈について

氷鮑会長より名誉会員への盾贈呈の提案及びその予算見積について説明があり,これを諒承。

11. 『地域学研究』Springer 出版について

氷鮑会長より, Springer 社から発刊を予定している新規ジャーナルの準備状況及び契約内容についての説明があり,これを諒承。正式に企画決定された。併せてタイトルを「Asia-Pacific Journal of Regional Science」とすることについても諒承された。

12. 「日本における地域学」(仮題) Springer シリーズ執筆の件

氷鮑会長より 英語版「日本における地域学」(仮題)シリーズの Springer 社からの出版について提案があり,今後審議する旨,諒承。

13. 『地域学研究』セット販売の推進

氷鮑会長より引き続きセット販売の促進を進める旨提案があり,これを諒承。

14. 新入会員勧誘キャンペーンの推進

氷鮑会長より新入会員勧誘の現状について報告があり,引き続きキャンペーンを進めることが諒承された。

15. その他

報告事項

1. 機関誌編集委員会報告

多和田機関誌編集委員長より『地域学研究』46 巻および 47 巻の掲載候補論文の選考と刊行進捗状況について報告があった。

2. 第 1 回学会賞優秀発表賞選考委員会報告

酒井学会賞選考委員長より第 1 回学会賞優秀発表賞選考委員会について報告があった。

3. 第 1 回学会賞選考委員会報告

酒井学会賞選考委員長より第 1 回学会賞選考委員会について報告があった。

4. 平成 28 年度理事会(持ち回り)第 1~4 回

氷鮑会長より持ち回りによる平成 28 年度理事会(第 1~4 回)について報告があった。

5. RSAI の動向

氷鮑会長より RSAI の動向について報告があった。

6. PRSCO の動向

渋澤庶務担当常任理事より PRSCO の動向について報告があった。

7. その他

河野顧問より学術会議の動向について報告があった。

平成 28 年度 日本地域学会第 6 回理事会 (持ち回り)

日 時: 平成 28 年 5 月 17 日(火)17:00

議題 熊本地震で震災にあった会員からの免除申請に基づいて、H28年度年会費を免除する。既に納入済みの場合は、H29年度年会費に充当する。

上記の措置を適用する件につき審議し、承認が得られた。

平成 28 年度 日本地域学会第 7 回理事会 (持ち回り)

日 時: 平成 28 年 6 月 7 日(火)17:00

議題

英文学会誌「The Asia-Pacific Journal of Regional Science」の Springer との契約書最終案について平成 28 年度第 6 回理事会以降、以下の変更があった。

- ・購読費用を 250 万円から 200 万円に変更。
- ・印税を 20%から 10%に変更。
- ・出版社の要望により、巻数を第 1 巻からとする。

・Editor in Chief にトラブルがあった場合、後任を出版社が任命→学会が任命に変更。

英文学会誌「The Asia-Pacific Journal of Regional Science」の Springer との契約書最終案承認につ

き審議に付し、承認が得られた。

平成 28 年度 日本地域学会 第 8 回理事会

日 時: 平成 28 年 7 月 24 日(日) 13:00-15:00

場 所: 学術総合センター 2 階 会議室 201-202

出席者: 浅見,阿部,石橋,木南(莉),國光,佐々木,洪澤,鈴木,高橋,多和田,徳永,戸田,中山, 細江,氷鮑,松本,水野谷,三橋,三友,宮田,吉田の各理事(ただし 鐘ヶ江,近藤,斎藤,櫻井,萩原,福井,藤岡,柳原の各理事より委任状付託; 以上理事 29 名出席); オブザーバとして藪田監事,臼井,河野の各顧問,酒井学会賞選考委員会委員長,木南(章)機関誌編集委員会副委員長; 内田,古澤の各幹事; 秋山事務局秘書

議題

1. 新入会員・退会希望者の承認

水野谷総務担当常任理事より,個人会員(23 名)の入会希望と, 個人会員(3 名)の退会希望があった旨報告があり,これを審議した結果,総会に諮る事が諒承された。この結果,正会員 1,041 名,法人会員 6 団体となった。

2. 平成 29 年度予算(案)の修正について

水野谷総務担当常任理事より,平成 29 年度予算(案)の修正について説明があり,これを総会に諮ることを諒承。

3. 第 53 回(2016 年)年次大会の並行セッション及びシンポジウムの編成

木南(莉)大会実行委員長より,年次大会の並行セッション及びシンポジウムの編成等について説明があり,これを諒承。次に水野谷総務担当常任理事より,経費削減のためプログラム印刷を中止し,最新版のプログラムをホームページ上で随時更新し公開することの提案があり,これを諒承。

4. 第 54 回(2017 年)年次大会準備の進捗状況

水野谷総務担当常任理事より,第 54 回年次大会の開催校を立命館大学とすることが報告され,この件を次回総会に諮ることを諒承。

5. Regional Science Academy の活動について

鈴木理事より Regional Science Academy の活動についての説明及び Young Researcher 情報収

集の協力の要請が有り,これを諒承。

6. 『地域学研究』セット販売の推進

氷鮑会長よりセット販売の推進について説明があり,これを諒承。

7. 新入会員勧誘キャンペーンの推進

氷鮑会長より新入会員勧誘キャンペーンの推進について説明があり,これを諒承。

8. 理事改選について

氷鮑会長より,本年度は理事改選の年に当たっているため例年のとおり投票を実施する旨説明があり,これを諒承。

9. “Asia-Pacific Journal of Regional Science” Editorial Board の承認

氷鮑会長より, “Asia-Pacific Journal of Regional Science” Editorial Board について説明があった。多和田編集委員長より Associate Editor が当初想定していた Managing Editor の役割に相応しい名称であり,逆も同様であるのため,当初の Associate Editor と Managing Editor を入れ替えることが提案され,これを諒承。今後,追加等があり得るが,これについては Editor-in-Chief に一任することを諒承。

10. その他

報告事項

1. 機関誌編集委員会報告

多和田機関誌編集委員会委員長より『地域学研究』45 巻の掲載候補論文の選考結果と刊行進捗状況について報告があった。

2. 第 2 回学会賞選考委員会報告

酒井学会賞選考委員会委員長より第 2 回学会賞選考委員会について報告があった。

3. 平成 28 年度理事会(持回り)第 6・7 回

氷鮑会長より持ち回りによる平成 28 年度理事会(第 6・7 回)について報告があった。

4. RSAI の動向

氷鮑会長より RSAI の動向について報告があった。

5. PRSCO の動向

洪澤総務担当常任理事より PRSCO の動向について報告があった。

その他

平成 28 年度 日本地域学会 第 9 回理事会 (持
回り)

日時: 平成 28 年 8 月 5 日 17:00

議題 日本地域学会第 4 代会長 第 7 代名誉会員
福地崇生先生を偲び、日本地域学会第 53 回年次
大会において追悼セッションを編成し、実施する。
これについては、関連理事、実行委員会および事
務局に一任する。

上記追悼セッションを編成、実施する件につき
審議に付し、承認が得られた。

平成 28 年度 日本地域学会 第 10 回理事会 (持
回り)

日時: 平成 28 年 8 月 11 日(木)17:00

新ジャーナル "Asia-Pacific Journal of Regional
Science" のカバー案について、審議し、承認が
得られた。

V. 委員会報告

1. 学会賞選考委員会

学会賞選考委員会(委員長 酒井泰弘 滋賀大学
名誉教授)では、慎重な審議のうえ下記の会員の
方々に平成 28 年度(第 25 回)日本地域学会学会賞
を授与する事を決定しましたので報告致します。
なお、授与式は本年度の総会で執り行われます。

功績賞:

該当なし

論文賞:

福本潤也(東北大学大学院情報科学研究科准
教授) 博士 (工学)

主題: 生物多様性オフセットが都市規模と都
市内土地利用に与える影響: 日本とドイツの
土地利用規制の違いを考慮した都市経済分
析

奨励賞:

沖本まどか(静岡県立大学経営情報学部助
教) 博士(経済学)

主題: 不完全競争の下での不良品が混入する
食品輸入国の貿易政策と経済厚生

著作賞:

三井康壽(政策研究大学院大学客員教授) 博
士 (工学) 著

『筑波 研究学園都市論』

木南莉莉(新潟大学自然科学系教授) 博士
(農学) 著

『改訂 国際フードシステム論』

Kingsley E. Haynes (George Mason
University, Professor) Ph.D、

Zhenhua Chen (University of Southern
California, Postdoctoral Research
Associate) Ph.D in Public Policy 著

『Chinese Railways in the Era of
High-Speed』

田中啓一賞(博士論文賞):

松下奈美子(名古屋産業大学環境情報ビジネ
ス学部専任講師) 博士 (社会学)

主題: 高度人材の国際移動に関する社会学
的研究—クラスター化とリージョナル化—
池川真里亜(農林水産省 農林水産政策研究
所) 博士(学術)

主題: 日系冷凍食品企業の海外立地選択と
市場アクセスに関する実証分析—東アジア
を事例として—

熊田禎宣賞(修士論文賞):

永井 慧(株式会社 一保堂茶舗) 修士
(農学)

主題: 農業法人就業希望者の就業動機に関す
る研究 - 人的資源管理(HRM)からのアプ
ローチ -

2. 機関誌編集委員会報告

日本地域学会 第 52 回機関誌編集委員会

日時: 平成 28 年 4 月 24 日 (日) 11:00-12:00

場所: 学術総合センター会議室

出席者: 委員: 多和田, 木南(章), 氷鮑, 木南(莉),
酒井, 櫻井, 渋谷, 高橋, 徳永, 藤岡, 水野谷の
各編集委員 (ただし浅見, 戸田, 三友, 吉田, 小
野, 阿部の各委員より委任状付託), 内田, 古澤
の各幹事, 秋山事務局秘書

議題

1) 『地域学研究』第 46 巻掲載候補論文の選考
レフェリー評価に基づく第 46 巻の掲載候補論文の選考状況について、多和田委員長より報告があった。

2) 同上機関誌印刷方針

第 46 巻の印刷方針について、氷鮑会長より報告があった。

3) Studies in Regional Science誌(後継版)の Springer 出版について

学会誌を英文誌化し、Springer Japan 社からオンライン出版する案について審議し、一部修正の上で、理事会に諮ることが了承された。

4) 「日本における地域学」(仮題) Springer シリーズ執筆の件

展望論文 2 報及び 50 周年記念誌の関連論文を加筆修正し、Springer シリーズで出版することが了承された。

5) その他

日本地域学会 第 53 回機関誌編集委員会

日時: 平成 28 年 7 月 24 日 (日) 11:00-12:00

場所: 学術総合センター会議室

出席者: 多和田, 松本, 浅見, 木南(章), 氷鮑, 木南(莉), 酒井, 渋澤, 高橋, 徳永, 戸田, 細江, 水野谷, 三友, 吉田, 阿部の各編集委員 (ただし櫻井, 藤岡, 小野の各委員より委任状付託), 内田, 古澤の各幹事, 秋山事務局秘書

議題

1) 『地域学研究』第 46 巻掲載候補論文の選考
レフェリー評価に基づく第 46 巻の掲載候補論文の選考状況について、多和田委員長より報告があった。

2) 同上機関誌印刷方針

第 46 巻の印刷方針について、報告があった。

3) その他

Asia-Pacific Journal of Regional Science の編集体制、出版スケジュール等について審議し、一

部修正の上で、理事会に諮ることが了承された。
日本地域学会 第 54 回機関誌編集委員会(持回り)

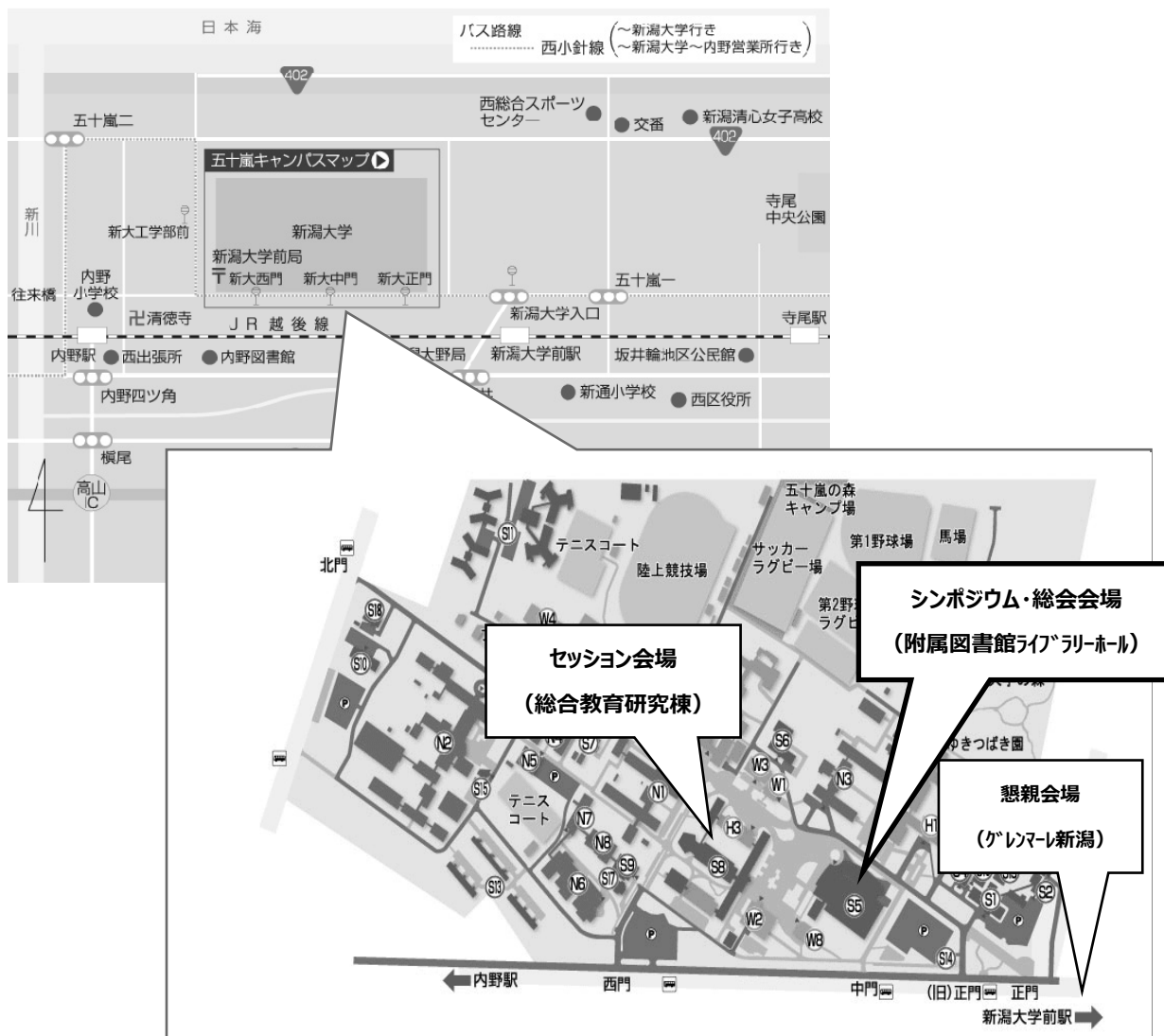
日時: 平成 28 年 8 月 11 日 (木) 17:00

新ジャーナル "Asia-Pacific Journal of Regional Science" のカバー案について、審議し、
理事会に諮ることが了承された。

会場案内

1. 新潟大学五十嵐キャンパス

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地



○JR 新潟駅から

路線バス（新潟交通）を利用する場合

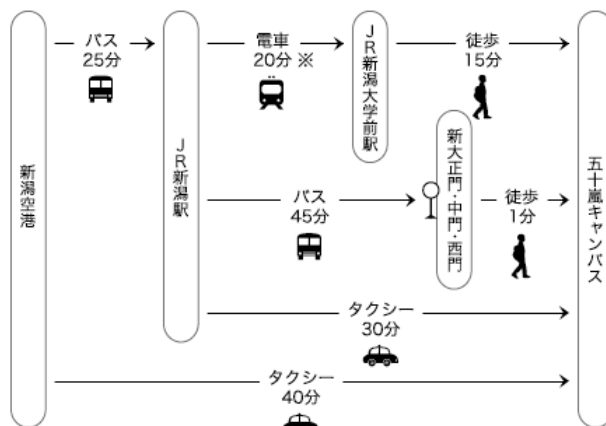
新潟駅万代口バスのりば発「(路線番号 W21) 新潟大学 (西小針経由)」行きに乗車し、「新大正門」または、「新大中門」で下車。
乗車時間約 45 分、470 円

JR 越後線を利用する場合

「内野」行き、又は「吉田」行きに乗車し、「新潟大学前駅」で下車し、会場まで徒歩約 15 分。

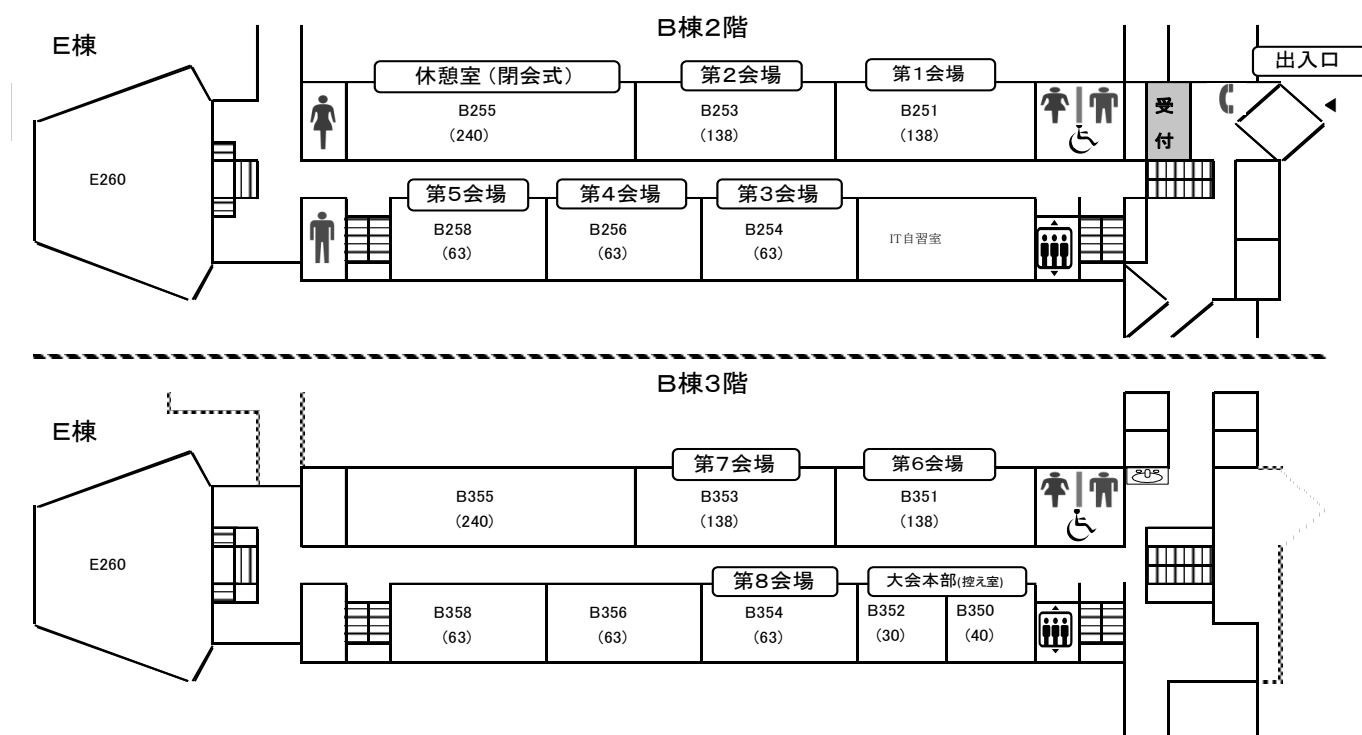
乗車時間約 20 分、240 円

※最寄り駅よりタクシーをご利用の際は、内野駅で下車してください（5 分 700 円程度）。

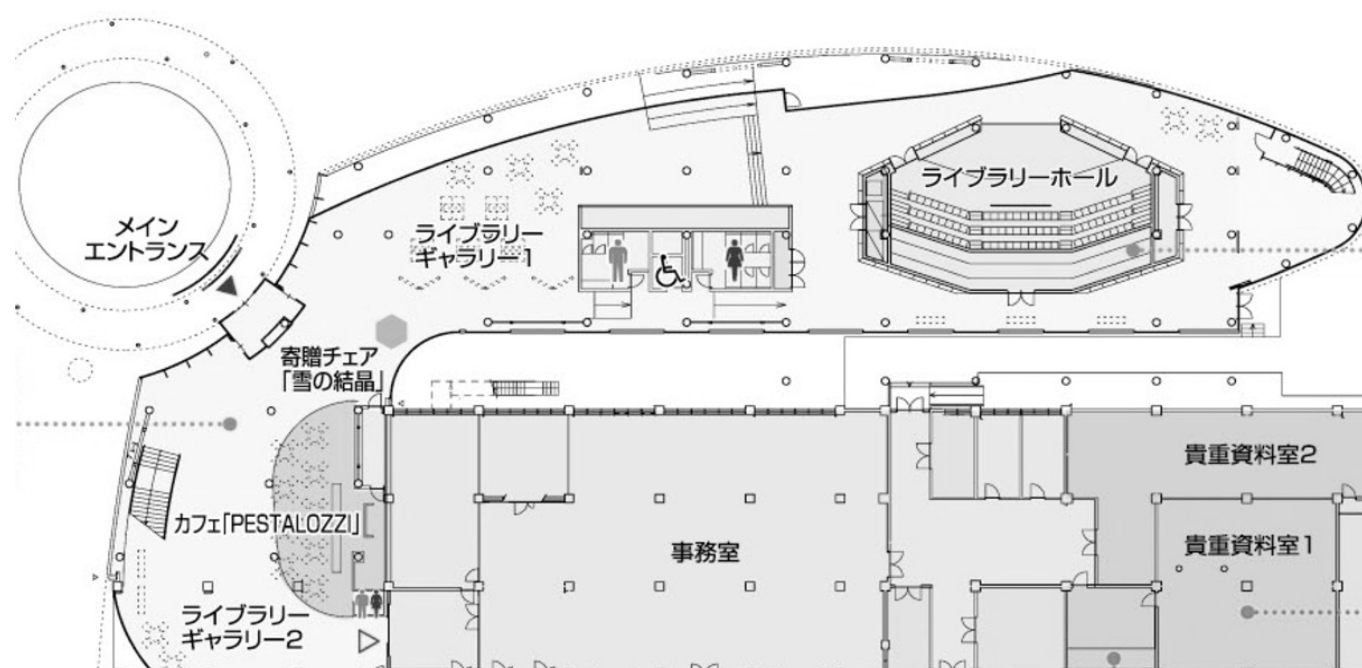


2. 会場配置図

セッション会場（総合教育研究棟 B 棟 2 階・3 階）



シンポジウム・総会（附属中央図書館ライブラリーホール）



懇親会・昼食案内

1. 懇親会

新潟の郷土料理と地酒をご用意してお待ちしております。是非ご参加ください。

日時：2016年10月9日（日）18時30分～ ※

場所：グランマーレ新潟（セッション会場から徒歩5分。会場案内を参照）

〒950-2111 新潟市西区大学南1丁目7810-2

会費：一般 5,000円 学生 2,000円

※1時間前より入場可（別室にて周辺の展望をご覧ください）

2. 昼食

昼食の弁当（2&3日目）は、事前予約で承っております。

休憩室で弁当をお渡しいたします。

また、大学周辺には、コンビニ（大学内）の他にも飲食店が多くあります。

ローソン新潟大学店（コンビニ：弁当、飲み物ほか、イートインスペース有）

場所：附属中央図書館の横

営業時間：7時～22時（年中）

日本地域学会 正会員 入会申込書

20 年 月 日

日本地域学会
会長 氷鮑 揚四郎 殿

日本地域学会 会則第5条に定める正会員として下記の通り入会を申し込みます。

氏名： 印

記

ふりがな		年 月 日生 歳 ※男・女	
氏 名		同英文 (last name, first name)	
所 属 先	機関名	(年 月より)	
	所 属	同英文	
	職 名	同英文	
	所在地	同英文	
	電話： ()		fax: ()
	e-mail		
自 宅	住 所	〒 配送希望先 ※勤務先・自宅	
	電話： ()		fax: ()
	e-mail		
学 歴	年 月入学 年 月※卒業・修了・満期退学		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
専 門 分 野	専攻：		学位： (大学)
	Regional Science Association International (RSAI) の研究領域分類 (複数回答可, 入会案内参照)		
	I. ISSUE ORIENTATION		II. THEORETICAL/METHOD-LOGICAL ORIENTATION
	III. MODE OF ANALYSIS		IV. REGIONAL FOCUS
所属他学会			
紹介者 (会員に限る)		印	

以上 (※は該当項目に○をする)

事務局記入欄 入会承認 年 月 日 第 回理事会 退会承認 年 月 日 第 回理事会

入会様式-1 (2014年8月12日改定)